

業務改善実践セミナー

～受け持つ仕事をより良くする方法【KAIZEN】を学ぶセミナー～

なぜ
なぜ？

変化の激しい現在、企業活動の成果を左右する経営資源はやはり『人材の力』です。
この『人材の力』を構成する要素は

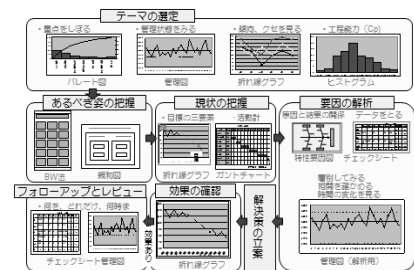
仕事上の問題を自ら発見し、その仕事を解決する【改善力】を発揮して、
仕事をレベルアップしていくことです。

品質管理で培った「論理的改善ステップ」を習得し、より実践力を
上げるためのスキルを活用して、「問題の見える化」を図るとともに、
それらを解決する力を身につける実践的研修です。

今回のセミナーでは

- ・研修後直ぐに自分の仕事に活かせるように「問題解決テンプレート」を用意
- ・改善の実践力を増すための仕掛けが織り込んである
- ・講義と演習を交互に行い改善のスキルと方法論を習得する
- ・受講生全員が改善活動のための事前課題を受け持つ
- ・一気通貫の改善テーマを受講生がチームを組んで実践的に取り組む
- ・改善成果を発表することにより、整理と深掘りができる

問題解決とQC手法



- 対象者 企業や団体で仕事をしている全ての人が対象
生産部門、事務スタッフ部門、研究開発・生産技術・検査・設備保全等の技術部門
- 開催日時 2026年 6月16日(火)～17日(水) 9:30～16:30
2026年 11月12日(木)～13日(金) 9:30～16:30
- 講師 人材育成サポーター 真鍋道晴 氏
- 受講料 24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)
- 会場 ㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
- 申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(各コース定員20名)

事前課題があります

■ カリキュラム

【1日目】

1. 品質管理とは
2. 品質管理の考え方
改善と仕事の基本を理解する
品質管理の構造と歴史を理解する
3. 業務改善に役立つ改善法の手順
QCストーリーに基づき手順を理解する
4. 改善に有効な手法
QC七つ道具・新QC七つ道具
5. 問題解決の実践演習1
データの可視化の実践し悪さ加減を抽出する
(グラフ・層別)

【2日目】

- 問題解決の実践演習2
原因追及の仕方を体得する
(特性要因図・親和図法)
- 問題解決の実践演習3
対策立案の仕方を体得する
(系統図法、マトリックス図法)
- 問題解決の実践演習4
問題解決の手順に基づき改善内容を発表
(QCストーリー)
6. まとめ

■ 参加者の感想

- ・自分が今必要としている内容で、非常に2日間勉強になり、知識不足であることも知ることができ勉強につながりました。
- ・実務で直面する課題に対し、どう解決すればよいか今回のセミナーでわかり、今後の業務にいかしたい。
- ・2日間の日程の中で濃密な時間を過ごすことができ、大変参考になりました。
- ・受講者同士での積極的なディスカッションができ良かったです。講師のアドバイス等参考になりました。ありがとうございました。

■ 申込方法

弊社ホームページから <https://kukishobu-ipwc.co.jp/>
お申し込みの際は弊社ドメインかをご確認の上、お申し込みください。

セミナー申込



■ 問い合わせ

株式会社 久喜菖蒲工業団地管理センター 担当：長谷川
TEL:0480-22-8911 mail: hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp